

港湾空港局

一般会計要求総額 6,489百万円 (前年度比▲85.8%)
 特別会計要求総額 5,675百万円 (前年度比▲88.8%)
 ※ 前年度の第三セクター等改革推進債を除いた前年度比は
 一般会計 +47.4% 特別会計 ▲39.9%

〔要求の基本的考え方〕

「北九州港」と「北九州空港」という二つの「みなと」を最大限に活用し、「元気発進！北九州」プランの推進を図るとともに、「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げた施策を着実に実行していきます。



(北九州空港全景)



(太刀浦コンテナターミナル)

(主な事業)

単位 (百万円)

1 北九州港 ～ 競争力のある港づくりの推進

更なる物流拠点化の推進・北九州港の利用促進 (航路網の充実など)

(継続) 国際RORO航路誘致事業	10
(継続) 響灘及び新門司埋立地整備等事業	221

風力発電関連産業の総合拠点の形成

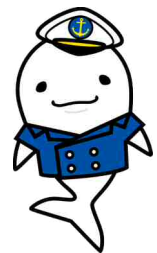
(継続) 響灘洋上風力発電拠点化推進事業	10
----------------------	----

市民生活を守る港づくり、港の賑わいづくり

(拡充) 響灘東地区処分場整備事業	1,699
(継続) 海岸(高潮)事業	57
(継続) 港湾施設保安対策事業	216
(継続) 砂津緑地整備事業	73
(拡充) クルーズ客船誘致事業	15

港湾施設の整備・効果的かつ効率的な維持管理

(継続) 国直轄事業負担金	1,694
(拡充) 奥河海航路浚渫事業	108
(継続) 港湾施設保全事業	206
(拡充) 公共上屋長期維持保全工事事業	314



スナQ

2 北九州空港 ～ 北九州空港将来ビジョンの推進

「福岡空港と北九州空港の役割分担と相互補完」の考え方を基本とし、北九州空港の24時間空港のポテンシャルと、後背圏のものづくりの集積を活かし、物流・交流・産業に関する3つの将来像を実現することにより、空港及び周辺地域が相互に発展する好循環を目指します。

(拡充) 北九州空港航空貨物拠点化事業	187
(拡充) 北九州空港路線誘致事業	191
(継続) 北九州空港アクセス推進事業	228